

打ち抜き後のムシリ作業 完全自動化 **レザック**

㈱レザック(本社工場・大阪府八尾市若林町2-91、電話072-920-0394番)が、開発した高速フランキンクシステム「マスターフランカー」は、打ち抜き後の「ムシリ作業」を完全自動化にした画期的なシステムで好評を博している。しかも多品種・小ロットに対応する唯一のフランキンクシステムとして人気を高めている。その概要・特徴について紹介してみよう。

同マスターフランカーは、手作業で進めていたムシリ作業を自動化する高速フランキンクシステム。このムシリ作業を機械化するだけでなく、オプション製品との組み合わせで、工程全体の自動化を推進、高品質、高生産性・低コストを実現するものである。

また、レザック独自の上下ピン方式によるフランキンクは、サイクルタイムの短縮だけでなく、すばやいジップチェンジも可能。スピードが求められる生産現場の要望に柔軟に対応できる。

市場の「変化や顧客ニーズに合わせたフレキシブルな生産が求められる時代、マスターフランカーは、多品種・小ロットといった時代のニーズに応える唯一のフランキンクシステムである。

《特徴》

- ①高精度・高品質 ②高い生産性 ③コストダウン ④イーゾオペレーション

⑤衛生面の向上があげられる。中でもTopicsとして、紹介すると次の点が注目される。

1、独自のテンプレート方式を採用していることである。抜き型用CADデータからフランキンク型を簡単に作成する。

フランキンク型は、上下ピンを仕分ける板紙によるテンプレート方式を採用、専用CADソフトとカッターマシンを利用することで、抜き型データからフランキンクのテンプレートを簡単に作成できる。

また、データがない場合でも、抜き打ち後の本紙を使ってテンプレートを作成できる。

2、顧客のニーズに合わせて柔軟にレイアウトする。しかもオプション製品とも自由な組み合わせが可能。全てオリジナルでセットアップする。

3、ジップチェンジは、わずか3分。多品種・小ロットでも高生産性を維持できる。写真はマスターフランカー。

